

広
報

石岡 *Ishioka*

2014
5/1
NO.206



特集

伝える、聴く

～対話を生み出す紙面を目指して～

新入生がお兄さんお姉さんと元気に登校。
(南小学校前で4月9日撮影)

主な内容

- 家賃助成制度を使って石岡で新生活を始めませんか P6
- 杉並小学校が新たに避難所になりました P7
- ごみ出し3つのポイント P7
- 石岡市・小美玉市就職説明会参加企業募集 P8

お手元に届く、『広報いしおか』は…

自治会を通して、各区長さんや班長さんの協力のもと、各家庭に届きます。



自治会に加入していない人向けに、市内の公共施設（公民館・図書館・市民会館など）や金融機関（銀行・農協・郵便局）、駅、コンビニなどに置いてあります。

置いてある金融機関やコンビニなど、詳しくは、市ホームページからも確認することができます。



『広報いしおか』が置いてあるところは？

1日号と15日号の違いは？
『広報いしおか』は月2回、発行しています。毎月1日に発行している1日号は、15日号に比べてページ数が2倍あり、市の事業を伝える特集や、市の歴史や文化を伝える連載などを載せています。15日号では、市で行っている無料相談や保健センターの健診日程など、暮らしにより密接な情報を載せています。

年度	平均ページ	発行部数	一部単価
平成 23 年度			
1日号	26.00 ページ	2万6500部	17.16円
15日号	14.00 ページ		9.24円
平成 24 年度			
1日号	26.00 ページ	2万6500部	15.34円
15日号	14.17 ページ		8.36円
平成 25 年度			
1日号	25.75 ページ	2万6500部	14.16円
15日号	13.00 ページ		7.15円

「広報紙の紙はもつと薄くていいんじゃないか」「広報紙はいくらでできているの？」と疑問に思っている人もいるかと思えます。昨年度は印刷所などの企業努力により、1日号の単価は1部あたり14・16円、15日号の単価は7・15円でした。今後も、編集作業の効率化などを図り、市民の皆さんに親しまれる広報紙をお届けできるように努めます。

「はい、広報いしおかです」
テレホンサービス
知っていますか？
視覚障がい者のために「広報いしおか」をテープに吹き込み届けるサービスを行っています。ボランティアサークルひびきの会の協力のもと、市では休日緊急診療のテレホンサービスを行っています。毎月1日から、1か月分の内科・小児科の夜間診療（土・日・祝日）、外科・内科・小児科の休日診療（日・祝日）を案内しています。
次の番号から確認できます。
☎0800・800・7766
※1日が、土・日・祝日の場合は、次の最初の平日になります。



▲朗読ボランティア「ひびきの会」の皆さん

『広報いしおか』のめざすもの

— 広報と広聴 —

広報紙の役割

市の広報紙に掲載している情報は、大きく分けて主に二つ。一つ目は暮らしに必要な情報、二つ目は地域の魅力を伝える情報です。暮らしに必要な情報を分かりやすく、地域の魅力を面白く伝えていくことで、市民と行政をつなぐ役割があります。

広報と広聴は車の両輪

市の事業やその進捗を分かりやすく説明するだけでなく、市民の皆さんが「市のどんな情報を知りたいのか」を取材を通して聴き、それを「分かりやすく面白く伝えるにはどうしたらいいか」を考えていく。広報と広聴は車の両輪として今後とも取り組んでいきます。

『広報いしおか』ができるまで

1 情報収集&企画
平成26年度のふるさと再生プランに基づいた事業や市のイベントなどの情報を収集し「いま一番何を伝えるべきか」「どうしたら効果的に掲載できるか」などを広報担当者で考えます。



2 取材
広報担当が直接現場に向き、現場の雰囲気を感じ、記録ではなく記憶に残る写真を撮るように心がけます。

3 編集
伝わりやすい文章を考え、画像を選び、パソコンを使って全ページをレイアウトします。基本的には、1日号は24ページ、15日号は12ページで構成します。

4 入稿
広報紙は各号締め切りが決まっています、その日までに編集した全てのデータを印刷会社に渡します。

5 校正
入稿したデータを印刷会社が試し刷りをします。分かりづらい文章や写真の色味などをチェックし、場合によって修正します。この作業を3回繰り返しします。

6 印刷
印刷会社で2万6500部が印刷・製本されます。



7 納品&配布
シルバー人材センターの皆さんが区長・自治会長のもとへ広報紙を届け、各家庭に配布します。

対話の場を生み出す

広報紙の紙面から場所を移し、実際に顔と顔を合わせて「石岡」というまちのこれからについて話す、タウンミーティングは「対話の場」を目指します。

新事業

参加団体募集！

市長と話そう！

平成 26 年度

タウンミーティングが始まりました



▲昨年度、試験的に行った井関地区のタウンミーティング

タウンミーティングとは？
市長とまちづくりについて身近に対話できる集いです。

何のために行うの？

市長が直接出向き、地区や団体の皆さんから市に対しての建設的な意見を聴くために開催します。今年度の本格的な運用に向けて、昨年度、東成井地区と井関地区の二つの地区で試験的に行いました。

自治会の皆さんはもちろん、子育て中の若い世代や、ボランティア活動をされている皆さんが、日々私たちの暮らしが、石岡に感じていることを市長と直接話してみませんか？

親しみやすく、読みやすい広報紙を

皆さんに読んでもらうことを第一に、正しく分かりやすく伝え、読んでもらえる広報紙を目指しています。

1 表紙のはなし

特集の内容が伝わるように、表紙の写真工夫をしています。昨年の6月1日号では、子育て応援プロジェクトの一つである子育て支援センターの取り組みを紹介しました。表紙は、自身を読んで見たいと思わせる、視覚に訴えるページと考えます。広報紙の内容と連動する表紙から紙面に引き込む工夫をしています。

15日号では、市民団体である「石岡まちづくりアカデミーⅢ」から提供された絵を表紙にしています。これは市民協働の取り

1日号 紙面の内容と連動する表紙を目指しています。



15日号 まちづくりアカデミーⅢ提供の表紙絵です。ここでは市の魅力を再発見し、自分の住むまちに誇りが持てるようなページづくりを心がけています。

2 レイアウトのはなし

文字を中心とした読み物ページでは、スムーズに読み進められるレイアウトが大切です。文字を読みやすく組むこと、文字以外の要素が邪魔にならないよう配置し、かつ、美しいレイアウトを目指しています。

写真の大きさや、見出しの大きさなどで、イメージが大きく

3 文章のはなし

各担当部署から寄せられた情報やお知らせの内容を整理し、どのように掲載するかを考えます。担当部署から依頼のあった文章を原文そのまま掲載するのはなく、市民の皆さんに分かりやすくを心がけて作成しています。また、「お役所言葉」を使わないように配慮しながら、「親しみやすく」「読みやすい」紙面づくりを目指しています。



変わります。また、情報を整理し、すっきり見せる紙面づくりや見やすい配色にも心がけています。

タウンミーティングの様子

形式については、希望に応じて対応します。ご相談ください。

東成井地区では座談会形式



地域における課題や誇りをテーマに車座になり、参加者の皆さんがそれぞれ感じている課題を話してもらって座談会形式で行いました。

井関地区ではワークショップ形式



「私ならこうする！井関地区の未来(教育・環境・暮らし)」というテーマで地域の課題を話し合うワークショップ形式で行いました。



参加者自身で、それぞれの「私ならこうする！」というアイデアを紙にどんどん書き込んでいきます。



参加者から出たアイデアを一枚の大きな模造紙に貼っていき、みんなのアイデアをまとめていきます。

申込方法

テーマは「まちづくり」全般です。
市内在住、在勤の人で、当日の参加者が20人を見込めば申し込みの対象になります。
開催日時・会場は、市長の日程を調整し、申し込み代表者と協議します。開催時間は2時間程度です。

問い合わせ・申し込み

秘書広聴課
☎ 23・1111 (内線 212)



参加型の記事募集！

石岡の良いところを皆さんで共有したい

伝えるだけの一方通行ではない、双方向の広報紙づくりを目指します。

市内の四季折々の風景、めずらしい写真、自慢できる石岡の風景など、皆さんのまわりにある写真や情報提供をお待ちしています。

写真のあて先

〒 315-8640 石岡市石岡一丁目1番地1
石岡市役所 市長公室 秘書広聴課「市民の広場係」
FAX 22-5276

✉ shichoushitsu@city.ishioka.lg.jp
※風景などの情報提供は、秘書広聴課 ☎ 23-1111 (内線 213) まで連絡してください。

子育て世帯と新婚世帯の皆さん 家賃助成制度を使って

石岡で新生活を始めませんか

助成額

- 家賃（月額）から勤務先の住宅手当を引いた額。ただし、月額上限は 2 万円です。
- 最長で 36 か月分（最高 72 万円）を交付します。

住み慣れた町で
新しい家族と過ごしたい

子どもが生まれたのを
きっかけに地元に戻ってきたい



1〜6のすべてを満たす必要があります。

1 「子育て世帯」または「新婚世帯」で、市に住民登録していますか

「子育て世帯」

▼未就学児のいる世帯。

※申請者が転入前に5年以上市外に居住し、平成26年4月1日以降に転入した子育て世帯に限りません。

「新婚世帯」

▼申請日に、婚姻の届出の日から3か月以内の夫婦で、平成26年4月1日に夫婦の合計年齢が70歳未満の夫婦を含む世帯。

※平成26年4月1日以降に婚姻の届出をした新婚夫婦に限りません。

2 市内の「民間賃貸住宅」に住んでいますか

市営住宅などの公的賃貸住宅や給与住宅などは補助対象外。

3 家賃（共益費や管理費、駐車場代を除く）が月額4万6000円以上ですか

4 生活保護の住宅扶助などの公的家賃補助などを受けていませんか

5 子育て世帯や新婚世帯と住所を同じくする親族が市税と家賃の滞納をしていますか

6 暴力団員（暴力団員でなくなった日から5年を経過していない人も含む）でなくこと

申請手続き

子育て世帯は転入日から、新婚世帯は婚姻日から3か月以内に子ども福祉課へ申請してください。

■問い合わせ 子育て福祉課
☎23・1111（内線174）

杉並小学校が新たに 避難所になりました

対象エリア

図中で、緑色の太線に囲まれた内側のエリアになります。

平成26年度から杉並小学校を避難所として追加しました。杉並小学校へ避難する地区は、下の石岡市防災マップを参照ください。

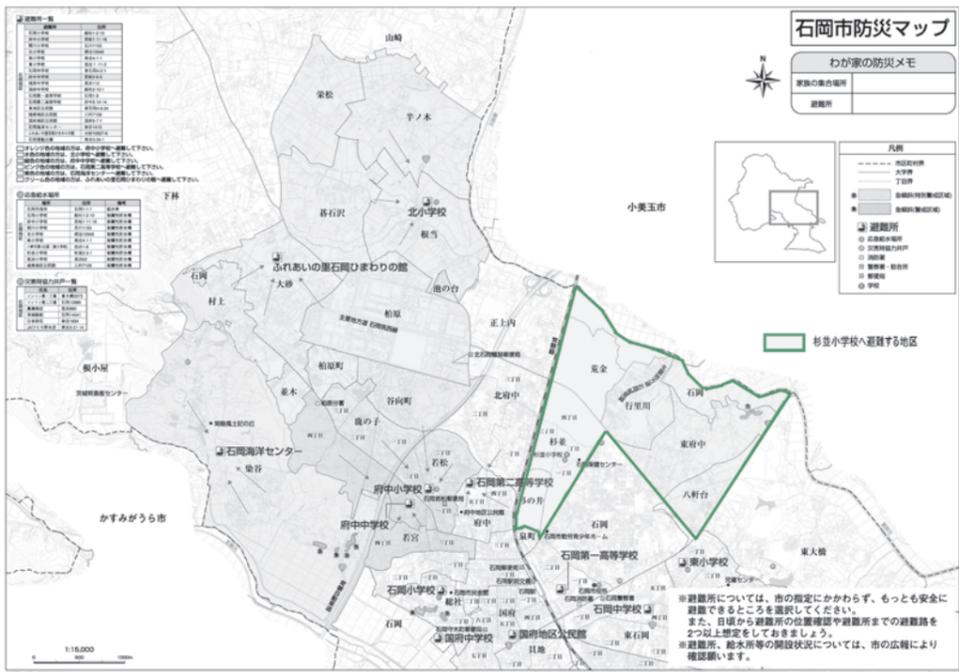
現在、石岡第一高等学校または、石岡第二高等学校を避難所として指定している地区のうち、緑色の太線で示している地区（杉並一丁目〜四丁目、杉の井、荒金、行里川、東府中、八軒台）にお住まいの皆さんには、避難経路の安全性や学校区などを考えて、杉並小学校を避難所としました。

詳しくは、市ホームページに掲載しているほか、対象地区の住民の皆さんには、後日、改めて防災マップを送付する予定です。

http://www.city.shiokaga.jp/

■問い合わせ
防災対策課

☎23・1111（内線258）



子育て支援

子育ての楽しさや 悩みを話しませんか

ほっとスペース参加者募集！

石岡市地域女性団体連絡協議会は、毎年、子育て中のおかあさんたちの交流の場「ほっとスペース」を開催しています。食事をしながら、子育ての楽しさや悩みを話しませんか。

参加対象者 市内在住の乳幼児とその親（30組）

参加費 親子で各回300円（お子さんの飲み物は各自持参）
※10月10日のみ500円
申込方法 5月26日（月）までに生涯学習課に電話で申し込みください。
※受付は平日の午前9時から午後5時です。定員に満たない場合は随時受け付けます。

■申し込み・問い合わせ
生涯学習課

☎43・1111（内線1237）



▲子育ての先輩と一緒に

実施日	開催時間	会場
6月13日（金）	午前10時30分～ （受付 午前10時～）	石岡保健センター
7月2日（水）		八郷保健センター
10月10日（金）		朝日里山学校
11月14日（金）		石岡保健センター
12月5日（金）		ふれあいの里石岡ひまわりの館

ごみ出し 3つのポイント

その1 ペットボトルの場合
つぶしてから
出しましょう

ペットボトルは、必ずつぶして出してください。
中をゆすぎ、回収当日の朝、決められた時間までに集積所に出してください。

キャップとラベルの出し方

八郷地区 キヤップ 可燃ごみ
ラベル プラスチック

※石岡地区では、5月から10月までペットボトルの回収を月2回行います。

その2 びんの場合
無色びんとガラス類は
違います！

「無色びん」は、コップなどの無色透明の食器類や板ガラスとは材質が違うため、分別が異なります。

細かく砕かれて新たな「びん」や建築・園芸資材などにリサイクルされます。リサイクルを効率良く行うためには、色別に出

す必要があります。びんの色は、キャップをはずした口元の色で判断してください。キャップを外して中をゆすぎ、色別に出してください。
コップやガラスなどの割れ物（びん以外）
石岡地区 陶器類
八郷地区 不燃ごみ・カン
※八郷地区では、殺虫剤や化粧品などの薬品びんは「不燃ごみ・カン」に分別してください。

その3 生ごみの場合
水切りをしてから
出しましょう

水分を多く含んでいる生ごみは、ごみ袋から水分が垂れることがあります。水切りネットなどを使用して、袋に入れる前にさらにひと絞りしてから出してください。

ごみを出すポイント

調理の時など、食材を初めから水に濡らさないことや、水に濡れたときも乾かしてから出すと効果があります。

■問い合わせ 生活環境課（石岡保健センター内）

☎36・1120

こんなときは、 14日以内に届出を！

国民健康保険は、いざというときの病気やケガに備えて、加入者が保険税を出し合い、必要な医療費にあてる助け合いの制度です。
国保に加入または脱退するときや、家族に異動があったときなどは、世帯主または委任を受けた人が必ず届け出をしてください。

異動の事例	手続きに必要なもの	
加入するとき	他の市町村から転入してきたとき 職場の健康保険を脱退したとき 家族の健康保険の被扶養者から外れたとき 子どもが生まれたとき 生活保護を受けなくなったとき 外国籍の人	転出証明書、認め印 健康保険を脱退した証明書、認め印 被扶養者から外れた証明書、認め印 保険証、母子健康手帳、認め印 保護廃止決定通知書、認め印 在留カード、パスポートなど 在留期間の分かるもの
脱退するとき	他の市町村に転出するとき 職場の健康保険に加入したとき 家族の健康保険の被扶養者になったとき 国保の被保険者が死亡したとき 生活保護を受けるようになったとき 外国籍の人	保険証、認め印 国保と加入した健康保険の両方の保険証、認め印 保険証、死亡を証明するもの、葬儀を行った人がわかる書類（会葬礼状など）、認め印 保護開始決定通知書、保険証、認め印 保険証、在留カード、パスポートなど 在留期間の分かるもの
上記以外	住所、世帯主、氏名などが変わったとき 退職者医療制度に該当しなくなったとき 修学のため他の市町村に住所を異動したとき 保険証の紛失、汚損してしまったとき 退職者医療制度に該当したとき	保険証、認め印 保険証、在学（園）証明書 本人を証明できるもの、汚損した保険証、認め印 保険証、年金証書、認め印

■加入の届け出が 遅れると……

加入資格が発生した時点までさかのぼって保険税を納めなければならなりません。また、その間の医療費は全額自己負担となる場合があります。

■脱退の届け出が 遅れると……

資格がなくなった後、国保を使って診療を受けた場合、国保で負担した医療費は、後で返してもらうことになります。

●問い合わせ 保険年金課

☎23・1111

(内線164)

石岡市・小美玉市 就職説明会 参加企業募集



▲前年度の就職説明会の様子

大学・短大・専門学校などを平成27年3月に卒業見込みの人と、既卒で未就職の人を対象とした「石岡市・小美玉市就職説明会参加企業」を募集します。

日時 7月17日(木)

募集期間 5月15日(木)～6月13日(金)

参加要件

①ハローワークへ平成27年3月卒業予定の卒業生など求人申し込みをしている、茨城県内に事業所を有する企業。

②平成27年度に大卒等採用予定

募集数 30社程度

会場 石岡運動公園体育館

(南台3-34-1)

*詳しくは、市ホームページで確認ください。

☎36・1125

●問い合わせ

経済部 石岡事務所(石岡保健センター内)

☎36・1125

作品 募集

第18回八郷美術展作品募集

郷土を愛し、芸術文化による地域づくりを目指して、八郷美術展を開催します。

八郷美術展に展示する作品を募集します。

期日 6月18日(水)～22日(日)
会場 八郷総合支所(2・3・5科) 中央公民館(1・4科)
種目・出品規定
第1科【日本画・水墨画】60号以内。
第2科【洋画(油絵・水彩画・デザイン)】50号以内。
第3科【彫刻・工芸美術(陶芸・ガラス工芸)】縦・横・幅60cm以内、高さ100cm以内。
※搬入・陳列に使用する機材は各自準備。
第4科【書】枠ばりか条幅で全紙以内縦横自由、作品語句(読み下し)を貼ること。作品はすべて表装すること。
第5科【写真】半切、デジタルはA3・A3ノども可。額装はアルミ製額縁(黒色)。パネル

装も可。全紙・組写真は不可。
※額装のガラス張りは使用しないで下さい。(アクリルは可)

出品資格者

市内に在住、在勤、在学している人。または市出身者。

出品について

出品点数は1人2点以内、出品料は無料です。

申込期間

5月1日(木)～30日(金)必着

申し込み方法

文化振興課・市民課・各出張所・中央・東・府中・国府・城南の各公民館にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、文化振興課に直接、申し込みください。なお申込用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

■申し込み・問い合わせ

八郷美術展事務局(文化振興課) ☎43・1111

(内線1235)

生涯 学習

応援します！あなたの学び

あなたの学びたい気持ちを市民講師の皆さんが応援します。

講座のジャンル

芸術【絵画・書道・茶道・華道・写真・彫塑など】
芸能【伝統芸能・舞踊・歌舞伎講座など】
教育【生涯教育・外国語・文学・文芸・郷土史など】
趣味【工芸・手芸・プリザーブド

ドフラワーなど】

家庭生活【料理・着付け・食品衛生など】

健康・スポーツ【スポーツ・エアロビクス・健康法など】

市民講師の活用仕方

①5人以上のグループで学習内容、学習場所を決めます。

②直接、市民講師と日程などの交渉をします。

③講座を実施します。

詳しくは、生涯学習課・市内各公民館にある市民講師の利用案内で確認ください。市ホームページからも確認できます。

市民講師も随時募集中です。

☎43・1111 (内線1238)

書籍 販売

書籍販売中 記念誌と広報紙からみる、まちの歴史

平成17年の合併以前の旧石岡市の記念誌「ときの鼓動」と旧八郷町の広報紙のバックナンバー「広報やさ」とPDF版CD-ROMを販売しています。

終戦、復興、そして高度経済成長によって発展していくまちの様子を、記録されています。

■販売場所・問い合わせ
秘書広聴課

☎23・1111 (内線213)



市制施行50周年記念誌『石岡の50年 ときの鼓動』
価格 3,000円



PDF版CD-ROM
『広報やさと(昭和編・平成編)』
・昭和編(昭和30年7月号～63年12月号)
・平成編・補追版(平成元年1月号～17年9月号)
価格各1,000円

まちの話題 できごと

地域連携推進のために 協定を結ぶ

3月26日、石岡市と茨城大学
人文学部が地域連携協定を結び
ました。

協定目的は、地域社会が抱える
様々な課題などに対し、人的・



▲協定を結ぶ伏見人文学部長（左）と市長

技術的な知識が集積している大
学と連携することで、地域課題
の解決を図るとともに、地域社
会と共創する教育・研究および
地域連携を推進することです。
茨城大学で行った締結式では、
市長、伏見人文学部長らが連携
強化による今後の効果に期待を
寄せました。
今後は協定をもとに、連携事
業を実施していきます。

鎮魂と復興、石岡で 式典

3月8日、ふれあいの里石岡
ひまわりの館で、震災犠牲者の
鎮魂と復興を祈念した式典が行
われました。

復興支援の継続と地域
防災への意識啓発を目的
に市ボランティア連絡協
議会が主催し、60人が参
加しました。
東日本大震災から3
年、震災の記憶を風化さ
せてはいけなさと、震災
発生と同時に午後2時
46分に全員で黙祷をささ
げ、100個の風船を空
に向けて放ちました。



▲100個の風船を空に向けて放つ

かしてつバス弁当と 食べ歩きマップを作成

3月14日、かしてつバス応援
団である石岡商業高校の生徒が
平成25年度の活動成果を報告に
市役所を訪れました。

この日、応援団が報告したの
は、「かしてつバス弁当」と「か
してつバスで行く！食べ歩き
マップ」の二つ。
かしてつバス弁当は、「お母
さんが作った」と「健康」をコ
ンセプトとした二種類の弁当を
作成しました。「お母さん弁当
は、から揚げやコロッケ、ポテ
トサラダなどボリューム満点で、
「健康弁当」は豆腐ハンバーグや

また、この日は復興石碑の除
幕式も行われました。
煮物、雑穀米などヘルシーなメ
ニューでできています。中身も
さることながら、パッケージも
デザインし、箱をバスの形にす
るなど、かしてつバスのPRも
行い、生徒のアイデアが随所
に生かされています。
かしてつバス弁当は南台のJ
Aひたち野農産物直売所「大地
のめぐみ」で予約販売されてい
ます。
食べ歩きマップは、生徒が日
ごろ利用するバス沿線のお店か
ら、「女子高生のオススメする絶
品スイーツ」と「男子高生が選
ぶガッツリ！肉料理」で構成さ
れています。生徒たちは、自分
たちのお店を取材・編集・校正



▲「かしてつバス弁当」と「食べ歩きマップ」を報告する石岡商業高校の皆さん



▲北小学校の卒業式

を行い、グルメマップを完成さ
せました。
食べ歩きマップは、掲載店舗
石岡市役所、茨城空港、かして
つバス車内に設けています。
小学生687人、
中学生661人が卒業

3月12日、市内の6中学校
で卒業式が行われ、661人
が、卒業しました。19日には、
市内19小学校で卒業式が行わ
れ、687人が卒業しました。
北小学校では、8人の児童
が、多くの来賓や保護者、在
校生、教職員に見守られる中、
卒業式を迎えました。
岩田知行校長から卒業証書
を授与され、卒業生一人ひと
りに向けての温かいメッセージ
が送られました。

まちの文化を一日体験

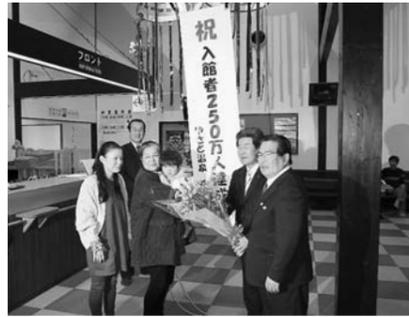
3月23日、石岡市文化協会
の所属団体による、まちの文化
にふれられる一日体験が開催さ
れました。今回が初めての試み
で、会場には、1500人が訪
れ、賑わいをみせました。
短歌コーナーでは、作品の展
示や、実作指導、創作など体験
する機会が用意されていまし
た。

こども劇場では、ただいゆん
さんのおはやし劇場やふれあい
遊びなど、子どもから大人まで
が楽しめる内容となっていまし



▲おはやし劇場の様子

3月20日、やさと温泉ゆり
の郷の入館者が250万人に達
しました。250万人目になつ
たのは、水戸市在住の小林蒼空
さん。
当日行われた、記念セレモ
ニーでは、花束のほか、無料入
浴回数券、地元産コシヒカリが
贈られました。
小林さん一家は、同市内で、
イチゴ狩りを楽しんだ後、入浴
に立ち寄りしました。蒼空さんの



▲花束を受け取る小林さん一家

やさと温泉ゆりの郷 入館250万人達成

参加者からは「いろいろ体験
できてよかった」「様々な文化
にふれ、知ることができた」と
いった感想が聞かれました。

父親の健二さんは「また景色を
楽しみながら来てみたい」と話
しました。
ゆりの郷は、平成12年7月20
日にオープンし、入館者は平成
18年1月に100万人、平成20
年11月に150万人、平成23年
10月に200万人に達しまし
た。
茨城県トラック協会と
防災協定を結ぶ
3月11日、市と県トラック協
会石岡支部が、災害時に救援物
資を必要としている被災者のも
とへ迅速かつ確実に輸送できる
よう「災害時における緊急救援
輸送等の協力に関する協定書」
を結びました。
同協会では、平成9年8月5
日に県と「災害時における緊急
救援輸送等の協力に関する協定
書」を結んでいましたが、地域
での緊急救援輸送協力を円滑に
行うため、県内13支部の市町村
との協定締結を進めていまし
た。
同協会と県内市町村との協定
は平成25年度内にすべて完了し
ました。



▲協定を結び、握手する桜井さん（左）、市長（中）、川村さん

柏原工業団地内に 太陽光発電所

柏原工業団地内に太陽光
発電所が設置され、4月4
日運転を開始しました。

この発電所は、7万平方
メートルの敷地に、太陽光
パネルを2万3300枚並
べ、合計出力は、5.6メ
ガとなります。年間発電量
は、1500世帯分の電力
をカバーでき、この規模の
太陽光発電所は、県下でも
有数の発電量となります。
また、太陽光発電は、自
然エネルギーを利用するた
め、CO₂削減効果も見込ま



▲2万3300枚の太陽光パネル

情報ネットワーク

- 石岡市役所 ☎ 23 - 1111
- 八郷総合支所 ☎ 43 - 1111
- 石岡消防署 ☎ 23 - 0119
- 八郷消防署 ☎ 43 - 6491
- 火災情報 ☎ 24 - 1818
- テレホンサービス ☎ 0800 - 800 - 7766

イベント

61周年記念行事

霞ヶ浦駐屯地一般開放

▼ヘリの地上滑走の体験や、装備品の装着などができます。
日時／5月18日(日)

午前9時～午後4時

場所／陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
(土浦市右羽2410)

参加費／無料

■問い合わせ

陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地広報班
☎ 029・842・1211
http://www.mod.go.jp/gstf/ae/aedep/index.html

募集

森林環境づくりのための提案書を募集します

▼「身近なみどり整備推進事業」は、皆さんの提案により住宅地周辺、道路沿いなどの森林の整備を行います。市と森林所有者との間で10年間の森林保全に関する協定を結びます。なお整備に關しての個人負担はありません。

事業の対象になる森林／住宅地周辺の森林・通学路等道路沿いの森林・コナラ・クヌギなどの広葉樹林・里山として保全する森林など

歯科衛生士の皆さんへ

訪問歯科衛生士養成講座

日時／6月22日(日)・7月20日(日) 午前10時～正午

※9月以降、3～4回の実習を行います。

講師／口腔ケアセンター「さわやか」登録歯科医師、歯科衛生士
受講料／5000円

会場／土浦市歯科医師会事務所
(土浦市川口一丁目3番115-B306モール505B棟3階)

受講資格／歯科衛生士で全日程を受講できる人

■申し込み・問い合わせ

☎ 029・842・8270
amekoude@jcom.home.ne.jp

5月は「赤十字運動月間」

活動資金にご協力を

▼災害発生時の救護活動、救急法などの講習・セミナー、ボランティア養成などの赤十字活動は、皆さんからの活動資金が財源です。

募金の受け付け／社会福祉課・社会福祉協議会窓口

■問い合わせ 社会福祉課
☎ 23・1111 (内線156)

市内の事故発生状況【3/31現在】	
・発生件数	79件(+16)
・死者数	1人(±0)
・負傷者数	107人(+22)
・物損事故	471件
※()内は前年比の増減です。	
お問い合わせ	
石岡警察署 交通課	
☎ 28・0110	

配布場所／八郷総合支所農政課・市ホームページ (http://www.city.ishioaka.lg.jp) からダウンロードできます
締切日／7月31日(木)

■問い合わせ

八郷総合支所農政課
☎ 43・1111 (内線1147)

筋力トレーニング

参加者募集

▼ふれあいの里石岡ひまわりの館で、市内在住の65歳以上で心疾患がなく医師から運動を制限されていない人を対象に、理学療法士の指導と軽度な体力測定を行います。

日時／6月12日・7月10日・8月7日・9月11日・10月9日(全5回) 午後1時30分～

ホストファミリー募集

石岡で国際交流しませんか

▼日本語を学ぶフランスの大学生5人(男子4人・女子1人)が、日本語と日本文化セミナー受講のため今年も石岡にやってきました。そこでホストファミリーを募集します。

内容／学生は石岡地区で開催されるセミナーを受講するため、自転車やバス・電車などで通える範囲に住まいのある家庭を希望します。受け入れ期間中にサポートしてもらえるスタッフも同時に募集します。

※全員の家庭が決まり次第締め切ります。(ホストファミリーおよびスタッフは、原則として無償です)

滞在期間／6月29日(日)～7月20日(日)

受け入れ団体 グローバルハーツ

■問い合わせ

武井 ☎ 23・6582

鈴木 ☎ 46・7041

地域活動に興味のある女性の皆さん

海外研修に参加する人を募集します

▼県では、積極的に地域活動を

募集人数／15人 費用／無料
申込方法／5月9日(金)から直接または電話で受け付けます。定員になり次第締め切ります。昨年度に参加していない人が対象です。
■申し込み・問い合わせ
社会福祉協議会
☎ 22・2411

手話を勉強しませんか

▼手話奉仕員養成のための入門課程と基礎課程を開講します。
日時／6月14日～1月31日の土曜日(全27回) 午前10時～正午
場所／ふれあいの里石岡ひまわりの館

対象者／市内在住・在勤の人
入門課程 初めて学ぶ人または手話が少しできる人

基礎課程 入門課程を修了するなど一定の知識技能がある人
募集人数／各20人(定員になり次第締め切ります)

受講料／3600円

申込方法／5月7日(水)から直接または電話、ファックスで申し込みください。

■申し込み・問い合わせ
社会福祉協議会

☎ 22・2411
☎ 22・2440

できる国際的視野と指導力をもった女性リーダーを育てるため、県内の女性を海外に派遣する事業「ハーモニーフライトいばらき」を実施します。

期日／9月28日(日)～10月5日(日)
※別途、1泊2日の国内研修が4回あります。

応募資格／日本国籍を有し県内に5年以上居住している満30歳以上から満63歳以下の女性
応募人数／15人程度
参加費／30万円程度

申込方法／申込用紙を添えて、直接または郵便で申し込んでください。申込用紙は県のホームページからダウンロードできます。

申込締切／5月30日(金) 必着

■問い合わせ
茨城県女性青少年課

☎ 029・301・2178
http://www.pref.ibaraki.jp/

広告掲載欄

広告掲載欄

お知らせ

木造住宅を建築する人へ

石岡市木の住まい助成事業

▼市では、市民または転入者が、木造住宅を建築する場合、その費用の一部を助成しています。助成額／住宅建築に要する費用の10%以内で、50万円が限度
条件／**1**市内の設計事務所への設計監理依頼**2**市内の工務店への施工依頼など
※すでに工事に着手している場合は対象になりません。
応募締切／平成27年1月30日(金)

※詳しくは、問い合わせください。
■申し込み・問い合わせ
建築住宅指導課
☎23・1111 (内線423)

下水道未接続の人へ

3年以内の 接続に補助金を交付

▼下水道や農業集落排水に接続する人(新築住宅を除く)で、使用可能日(平成24年4月以降)から、3年以内に接続をする人

かすみがうら市

就職面接会を開催

日にち／5月30日(金)
受付／午後1時～
面接／午後1時30分～3時30分
対象／平成27年3月に、大学・短大・専門学校を卒業予定している人、おおよね3年以内の既卒者、一般求職者
※既卒者と一般求職者は事前にハローワークへの登録が必要。
会場／あじさい館会議室(かすみがうら市深谷3719-1)
その他／参加費無料・事前申し込み不要。詳しくは、かすみがうら市のホームページを確認してください。

■問い合わせ

かすみがうら市観光商工課
☎029・897・1111

フレッシュ求人情報

▼市では、ハローワークと連携して「フレッシュ求人情報」の日報・週版を提供しています。市役所・八郷総合支所の正面玄関入口付近に備えていますので、ぜひ利用してください。

■問い合わせ 経済部石岡事務所
☎23・1111 (内線485)

に、上限4万円の接続補助金を交付します。なお、交付対象地区がありますので詳しくは問い合わせてください。

申請時の必要書類／**1**排水整備等計画(変更)確認申請書**2**市税完納証明書

■問い合わせ
八郷総合支所 下水道課
☎43・1111 (内線1165)

老人福祉センターを

ご利用ください

▼入浴施設や大広間などの設備があり、市内在住の人であれば誰でも利用できます。

老人福祉センターふれあいの里(かすみがうら市上佐合33)
利用時間／午前9時～午後4時30分
入館料／
300円(八郷地区の人)
500円(石岡地区の人)

福祉センター白雲荘(小美玉市高崎1824-399)
利用時間／午前9時～午後4時
入館料／200円(60歳以上)
500円(59歳以下)

手話通訳者がサポートします

▼市では聴覚に障がいのある人が市役所での手続きや相談がスムーズにできるよう、手話通訳者を配置しています。事前に登録すれば、市役所以外の場所にも手話通訳者を派遣する制度もありますので、詳しくは問い合わせてください。

■問い合わせ

社会福祉課
☎23・1111 (内線162)
☎27・5835

盲ろう者をサポートする人へ
通訳・介助員を派遣します

▼目と耳の両方に障害を併せもつ人を、盲ろう者といえます。光と音が失われた状態で生活しているため、次のことで困っている人がほとんどです。

休館日／毎週月曜日・第2・4火曜日・年末年始
※詳しい休館日は、各施設に問い合わせてください。

■問い合わせ
老人福祉センターふれあいの里
☎59・4648
福祉センター白雲荘
☎26・4126

公売のお知らせ

日にち／6月12日(木)
受付／午後1時～
会場／八郷総合支所 3階 303会議室

公売不動産／(土地) 東光台地内宅地886㎡見積もり価格1063万2千円▼公売保証金107万円
(土地) 柿岡地内宅地225.15㎡見積もり価格189万2千円▼公売保証金19万円
その他／一般の人参加できません。中止になる場合があります。

■問い合わせ
収納対策課
☎43・1111 (内線1215)

法務総合相談所を開設

▼境界争い、相続・贈与などの

・周りの人とのコミュニケーションがとりにくい。
・自らテレビやインターネット、新聞、ラジオなどから、情報を得たりするのが難しい。
・見えない、聴こえないため、安全な移動がひとりでは困難。

このような盲ろう者のための通訳・介助員の派遣や相談を行っています。気軽に相談してください。
休館日／月曜日午後、火曜日、祝日、年末年始
■問い合わせ
茨城県立聴覚障害者福祉センター やすらぎ
☎029・248・0029
☎029・247・1369
info@center-yasuragi.or.jp

身近な法的トラブルは「法テラス」へ

▼「法テラス」では法的トラブルを解決するための情報を無料で提供しています。相談員が内容に応じて、法制度や相談機関・団体などの紹介を行っています。また、民事裁判の費用で困っている人には、費用を一時立て替える「法律扶助」制度も

登記や地代家賃の供託の手続き、戸籍の届出、成年後見制度、セクハラ・DV問題などの相談に無料で応じます。

日時／6月1日(日) 午前10時～午後4時(受け付けは午後3時まで)
場所／水戸地方事務局土浦支局(土浦市下高津1-12-9)

■問い合わせ

水戸地方事務局土浦支局
☎029・821・0792

自動車税の納税は

6月2日までに

▼自動車税は、毎年4月1日現在の所有者(割賦販売契約の場合は使用者)に課税されます。納税通知書が届いたら、納期限の6月2日(月)までに、近くのコンビニエンスストア、金融機関、郵便局または県税事務所の窓口で納付してください。「pay-easy(ペイジー)」での納付を希望する人は、問い合わせください。

■問い合わせ
県土浦県税事務所収税第二課
☎029・822・7208

行っていますので、ぜひ利用してください。

開設時間／(平日) 午前9時～午後9時・(土曜日) 午前9時～午後5時
ナビダイヤル／☎0570・078374
■問い合わせ 法テラス茨城
☎050・3383・5390

救命救急講習会を

開催しています

▼AED(自動体外式除細動器)の使い方や心肺蘇生法を学びます。個人でもグループでも参加できます。(10人以上で実施)
日時／毎月第3日曜日 午前9時～正午
場所／石岡消防署、八郷消防署
■申し込み・問い合わせ
石岡消防署救急係
☎23・0119 (内線111)
八郷消防署
☎43・6491

お詫びと訂正

4月15日号の12ページ乾杯条例の施行が4月1日になっていましたが、正しくは3月20日です。訂正してお詫びします。

広告掲載欄

広告掲載欄

広告掲載欄

広告掲載欄



めざそう 住みよいまちづくり

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された身近な相談相手として、行政に関する相談などを受け付け、その解決に向けた活動をしています。

市には、3人の行政相談委員が活動しています。また、行政相談所も左記日程により開設しますので、毎日の暮らしの中で困っていること、望んでいることなど、気軽に相談してください。

行政相談委員（敬称略）
 惣野代 悌孝（東光台三）
 横田 まさ（山崎）
 矢口 輝行（谷向町）

行政相談所開設

相談は、無料・秘密厳守です。

場所 中央公民館
 日時 午後1時～3時

7月11日（金）
 9月12日（金）
 11月14日（金）

場所 市役所
 日時 午後1時～3時

5月9日（金）
 10月4日（土）
 平成27年1月9日（金）
 // 3月6日（金）

- 問い合わせ
 ・総務省茨城行政評価事務所 行政相談課
 ☎ 029-221-3347
 ・秘書広聴課
 ☎ 23-1111（内線212）

障がい者優先調達方針を策定

障がいのある人の自立を支援します

平成25年4月1日に施行された障害者優先調達推進法に基づき「平成26年度石岡市における障がい者就労施設等からの物品等の優先調達方針」を策定しました。

市が物品や役務の調達を行う際に、障がい者就労施設等から優先的・積極的に購入することで、障がいのある人の自立に向けた支援をすることを目的としたものです。

なお、市は毎年度、調達方針を策定し、年度終了後に調達実績を公表します。

＊詳しくは、市ホームページ（<http://www.city.ishioka.lg.jp/>）を確認してください。

◆ 問い合わせ
 社会福祉課
 ☎ 23・1111
 （内線157）

身近な相談相手 知っていますか？ 民生委員児童委員

民生委員・児童委員は、民生委員法、児童福祉法に基づき地域のボランティアとして、住民の皆さんの生活上の相談に応じ、必要な援助を行っています。子どもや子育ての相談・援助を専門に担当する主任児童委員も設置されています。

守秘義務により相談内容の秘密は固く守り、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。福祉に関する悩みや心配事など、生活の中でお困りのことがありましたら、気軽に相談してください。

＊詳しくは、社会福祉課まで問い合わせてください。

◆ 問い合わせ
 社会福祉課
 ☎ 23・1111
 （内線156）

スポーツ 情報

石岡市体育協会に加盟しているスポーツ団体の大会結果をお知らせします。

- 石岡運動公園
 ☎ 26-7210
- 八郷総合運動公園
 ☎ 43-6884
- 石岡海洋センター
 ☎ 23-5191
- 柏原野球場公園管理事務所
 ☎ 23-8158
- 朝日スポーツ交流施設
 ☎ 43-6884

石岡市体育協会会長杯 中学生バスケットボール大会

- 石岡運動公園体育館
- 女子の部
- 優勝 土浦市立第三中学校
 - 準優勝 取手市立永山中学校
 - 第3位 かすみがうら市立南中学校・土浦市立都和中学校
 - 敢闘賞 府中学校
 - 第6位 石岡中学校
 - つくば国際大学東風高等学校体育館
- 男子の部
- 優勝 かすみがうら市立下稲吉中学校
 - 準優勝 小美玉市立美野里中学校
 - 第3位 大洗町立第一中学校・桜川市立岩瀬西中学校
 - 敢闘賞 土浦市立土浦第四中学校
 - 第6位 園部中学校

ゲートボール2月の結果 ゲートボール3月の結果

- 2月21日 常陸野親善大会
- 準優勝 栄松チーム
- 3月8日 月例大会
- 優勝 御前山チーム

準優勝 鹿の子チーム

第3位 あげぼのチーム

3月19日 三市交流大会

優勝 栄松チーム

準優勝 鹿の子チーム

第16回八郷TBG（ターゲット トバードゴルフ）選手権大会

- 3月21日 シニア男子
- 優勝 高橋 邦雄

準優勝 大槻 進

第3位 千葉 誠

Gシニア男子

優勝 本多 謙助

準優勝 潮田 徹

第3位 鈴木 昌平

第四回石岡ゴルフセンター杯 グラウンドゴルフ大会

- 3月14日
- 男子の部
- 優勝 曾根 一郎
 - 第2位 鈴木 實
 - 第3位 宮沢 正行
- 女子の部
- 優勝 矢野 順子
 - 第2位 小松崎 かね子
 - 第3位 飯塚 直子

ターゲットバードゴルフ チャンピオン大会

- 男子の部
- 優勝 本多 謙助
 - 準優勝 平山 昇
 - 第3位 内田 勇
- 女子の部
- 優勝 市村 幸子
 - 準優勝 飯村 てい
 - 第3位 千葉 初子

スポーツ振興奨励表彰者

2月25日、ふれあいの里石岡ひまわりの館で平成25年度石岡市スポーツ振興奨励表彰を行い、14人が受賞しました。

この表彰は、関東大会以上の大会で優秀な成績を収め、技術がきわめて優秀な団体や個人に贈られるものです。

- 今年度の受賞者**
 （順不同・敬称略・学年は受賞時）
- ウェイトリフティング
 - * 井野由貴（石岡第一高等学校2年）* 菊地達哉（石岡第一高等学校3年）* 常井寛（石岡第一高等学校3年）* 小松豊（石岡第一高等学校3年）
 - バドミントン
 - * 深谷祐太（石岡中学校2年）* 本田晃太（石岡中学校2年）
 - テコンドー
 - * 石上勇希（府中学校2年）* 鈴木颯（石岡小学校6年）* 鈴木小春（石岡小学校2年）



▲スポーツ振興奨励表彰受賞者

まちかど情報センター

開館時間 午前10時～午後8時
 休館日 木曜 問い合わせ ☎27-5171
 まちかど情報センター駐車場(向かい側)・
 臨時駐車場(土橋通り)をご利用ください。

まちかどバザール

新鮮野菜やお菓子、
 手作り品の販売、出店自由
 第1水曜日 午前10時～
 ※参加者募集中!



5月のコミュニティ

折り紙教室 24日(土)
 午後1時30分～
育児サークル(わんにゃんキッズ)
 対象未就園児(0～4歳)
 毎週火曜日午前10時15分～
ちりめん小物 10日(土)
 17日(土)
 午後1時～

中心街の店先を借りて、趣味の手作り品、園芸品などを展示販売。新鮮野菜も並びます。フリーマーケットも大歓迎!
 ※参加者募集中!

ギャラリー

長寿の祈り
 まごころ込めて
 刺繍作家 上杉 ミツ子
 107歳作品展
 日時 5月6日(火)まで
 場所 まちかど情報センター



今月のサンド市は15日



まちを歩いて、出会って、美味しいものを食べて、元気になる。

日時 第3土曜日 午前11時～午後3時
 場所 香丸・中町・御幸通りの参加店前、まちかど情報センター

新市長日記 ④

4月10日(木)
 春の鯉

新年度になって、市内の事業所や県内の官公庁、学校、各種団体などの代表者の顔触れが変わり、就任挨拶の面会が続いています。

市長室は簡易プレハブの二階にあるため、訪れる方の中にはその狭さと質素さに驚く人もいます。

午前10時。石岡市校長会の役員さんが見えました。城南中・市川均会長をはじめ、小幡小・高橋貞二、小桜小・菱沼敏之、石岡中・岩田知行、石岡小・児島裕治、柿岡小・久保田哲の各校長が頼もしい表情でテーブルを囲みます。

「ふるさと再生の一環として、郷土学習の重要性に目を向けた」と思っています。桜井信教育長が力強く言いました。その取り組みは、小学一年生から中学三年生を対象にカリキュラムを組み、二年後から始まることになりそうです。

「郷土の歴史や自然・文化を知り、ふるさとを愛し誇りを持つ子どもが増えてくれば、地域の将来は明るいですね」と私は期待を込めました。

郷土学習にはテキストが必要であり、そのための素材収集を今年度一年かけて市民参加型で行い、翌年に編集とカリキュラムづくりが先生方によって進められる、そんな流れが予想されます。



小林恒岳日本画展で見た大作「春鯉」

任の挨拶に来庁しました。合間を縫って、防災用品の寄贈を受け、春の全国交通安全運動の街頭キャンペーンに参加し、内部打ち合せを複数の部署と実施し、最後はかすみがうら市の上土田にある四万騎農園の石蔵ギャラリーで開催中の「小林恒岳日本画展」を訪ねます。石岡を代表する画家である小林恒岳画伯は、今回の個展に際しこう述べています。

「今年もまた菜の花の季節が巡ってまいりました。……この春で82歳を迎える私ですが、思えば父・巢居人が他界した年に当たり、感慨無量です」二階建ての大きな石蔵に展示された名作の数々は、いずれもふるさと石岡のすばらしい風景を描いています。

表現者の技量と精神によって、これほどまでにふるさとの光景が輝き興行き生まれるものかと思いがちでした。最後に見た「春鯉(六曲一双)の大作は、石蔵の大壁一面に展示され、春の息吹に活動を促した野鯉のたくましい姿が印象的でした。



ハーモニーコーナー 「石岡市女性人材登録制度」 女性の力を石岡市に!

行政の施策に女性ならではの視点やアイデアを取り入れることは、地域を活性化するために非常に重要なことです。そこで、市では「石岡市女性登録制度」を設け、まちづくりや教育、福祉などについて検討する審議会への女性の参加を促しています。この制度に登録すると、市が設置する各審議会などの委員候補となります。市政に関心があり、自分の経験を活かしてみたい人は、ぜひ登録をお願いします。

●登録方法 「男女共同参画人材名簿登録申込書」に、必要事項を記入のうえ、政策企画課まで提出してください。(用紙は市ホームページからも印刷できます) ※詳しくは、政策企画課まで問い合わせてください。

女性のための困りごと相談

その悩み、一人で抱え込んでいませんか? 離婚・配偶者からの暴力・家庭の悩み、女性の抱える様々な問題を、専門の相談員が支援します。 ■相談予約・問い合わせ 政策企画課 男女共同参画担当 ☎23-1111(内線222)

教室開催

ひまわりの館で学ぼう

ひまわりの館では、各種教室を開催しています。

申込期間 5月7日(水)～ ※定員になり次第締め切りです。月曜日は休館です。 ■申し込み・問い合わせ ふれあいの里 石岡ひまわりの館 ☎35-1126

明るく健康で活気のある施設づくりのため、娯楽・教養・くつろぎのスペースを設けており、仕事後に利用できるトレーニングルームも完備しています。一回の利用料は510円で利用時間は午前10時から午後8時50分までです。ぜひ利用してください。



誰でも楽しく簡単に、エコクラフトで作る石畳編みのバックを作りましょう。

日時 6月4・11・18・25日(水) 午前10時～正午 講師 高橋 知良 定員 15人 教材費 1000円

ふれあい英語教室

単語・文法・発音・文章理解など、コミュニケーションを通してみんなで楽しく英語を学びましょう!

※高校生以上対象。 日時 6月7・14・21・28日(土)、7月5・12・19・26日(土) 午後3時～4時30分 講師 小川 ジョセピン 定員 20人 教材費 無料

八郷地区 6月総合健診

健診日	6月20日(金)、23日(月)、24日(火) 午前7時～10時30分
会場	八郷保健センター
申込期間	5月7日(水)～14日(水)

申し込み期間内の午前8時30分から午後5時15分までに八郷保健センターへ電話またはファックス、窓口で申し込んでください。
 ※1日の定員が250人になり次第締め切ります。
 ※申し込み順に受け付け時間を割り振り、総合健診受診券を郵送します。
 ※検査項目、負担金などは、広報いしおか4月1日号に折り込んだ年間予定表で確認してください。
 ※40歳以上で、健康診査を受診する人は総合健診受診券のほかに特定健康診査受診券または後期高齢者の健康診査受診券、保険証が必要です。

口腔がん・歯周病検診

石岡保健センター	
検診日	6月27日(金)、30日(月)
検診時間	午前8時30分～11時
申込期間	5月12日(月)～16日(金)

八郷保健センター	
検診日	6月24日(火)
検診時間	午前8時～11時
申込期間	5月7日(水)～14日(水)

対象 40歳以上
 費用 無料
 内容 歯科医師による歯科診察・視触診と歯科衛生指導
 申し込み 各保健センターへ電話またはファックス、窓口で申し込んでください。(各日も1日定員80人になり次第締め切ります)

要件該当で健康診査やがん検診が無料に

健康診査(特定健康診査を除く)やがん検診は、次の①から③に該当する場合には、負担金が無料になります。
 ①健(検)診日現在、生活保護法による被保護者
 ②当該年度分市町村民税非課税世帯(世帯員全員が非課税)
 ③障害の重度判定者
 必要書類などがありますので、詳しくは問い合わせてください。

ピカピカ歯磨き教室

石岡保健センター	
実施日	5月14日(水)
検診時間	午後1時～1時20分
定員	10人

八郷保健センター	
実施日	5月16日(金)
検診時間	午後1時20分～1時40分
定員	10人

対象 フッ化物塗布希望の未就学児
 内容 歯科診察・歯磨き指導・フッ化物塗布
 申し込み 実施日の前日までに各保健センターに電話またはファックス、窓口で申し込んでください。(定員になり次第締め切ります) ※随時受け付けています。

マタニティスクール申し込み受付中



妊娠中は赤ちゃんの成長に伴い、身体の変化が色々あります。また、出産が近づくにつれ、期待と不安でドキドキですね。その気持ちが安心につながるようお手伝いします。
 〈参加者の声〉
 ママより：出産・育児は一人ではないことを感じました。不安がたくさんあったので、少しでも素直に聞いて解決できてよかったです。
 パパより：赤ちゃんが生まれる実感がわきました。お腹の重さなどパパには経験できないことが分かり、ママの大変さが分かりました。



高齢者肺炎球菌ワクチン接種を助成

対象者 市内在住の平成26年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上になる人
 助成期限 9月30日まで
 助成額 4,000円(1回限り)
 ※市の指定医療機関で接種する場合のみ助成。
 ※生活保護の人は全額助成になります。事前に各保健センターでの手続きが必要です。
 必要なもの 年齢・住所を確認できるもの(保険証など)、自己負担金。

水痘(みずぼうそう)予防接種を助成

対象者 市内在住の満1歳～就学前の幼児で、以下の2つに該当する人
 ①水痘にかかったことがない②今までに水痘予防接種の助成を受けたことがない
 助成額 4,000円(1回のみ)
 助成期間 平成26年4月1日～9月30日
 ※平成26年10月1日以降は定期接種に移行予定で、対象年齢も5歳未満(5歳の誕生日前日まで)になります。それ以外の方は全額自己負担になるので、10月1日以降に5歳の誕生日を迎える人で接種を希望する人は、助成期間中に受けることを勧めます。

休日の当番医が変更します

4月15日号でお知らせした5月6日の休日緊急診療の歯科診療当番医が変更になります。
 ▷変更後当番医 中村歯科医院(石岡市貝地2-10-35 ☎ 22-2228)

無料で風しん抗体検査が受けられます

県では、これから妊娠を希望する女性が医療機関で無料で風しん抗体検査を受けられる「風しん抗体検査事業」を実施します。
 検査対象者(次の要件をすべて満たす人)
 ①県内に居住し、妊娠を希望する、または妊娠する可能性の高い女性のうち、平成2年4月1日以前に生まれた人②過去に風しん抗体検査(妊婦健康診査を含む)を受けたことのない人③風しん既往歴(検査確定診断に限る)がない人④風しん予防ワクチンの接種歴がない人
 実施期間 5月1日～平成27年3月31日
 ※受検方法や委託医療機関などの詳細は県保健福祉部保健予防課ホームページ(<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/yobo/yobo.htm>)で確認してください。
 ■問い合わせ 県保健福祉部保健予防課 健康危機管理対策室 ☎ 029-301-3219

講座
募集

シルバーリハビリ体操指導士
3級養成講習会

開催日	会場	時間
7月3日(木)	健康プラザ(水戸市)	午前9時45分～午後4時
8日(火)	ふれあいの里石岡ひまわりの館	午前10時～午後4時
11日(金)		
15日(火)		
18日(金)		
25日(金)		

介護予防を推進するため、地域の高齢者の皆さんがシルバーリハビリ体操指導士として活躍できる養成講習会です。
 全日程受講された人には「認定証書」が交付されます。
 一緒に、地域活動ボランティアの実践者として、介護予防やリハビリの知識、体操の普及を行っていきましょう。

募集人員 30人(先着順)
 申し込み資格
 ①市内在住であること
 ②常勤の職についていないこと
 ③50歳以上であること
 ④講習会の全日程に参加できること

受講料 無料
 申し込み期間 5月7日(水)～6月6日(金)
 ■申し込み・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 22・2411

講習会の様子

としよ かん つうしん
 問い合わせ 石岡市立中央図書館
 ☎ 24-1507
 http://lib.city.ishioka.lg.jp/

《ベストリーダー》

平成25年4月から26年3月までの1年間に貸出された上位です。

◎一般書

1位	徒然ノ冬	34回
2位	マスカレード・ホテル	30回
3位	死神の浮力	25回
	プラチナデータ	25回
	ロスジェネの逆襲	25回
	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	25回
7位	夢幻花	24回
	ナミヤ雑貨店の奇蹟	24回
	真夏の方程式	24回
10位	虚像の道化師	23回
	散華ノ刻	23回
	新参者	23回
	桜ほうさら	23回
	花の鎖	23回

こどもの読書週間は4月23日～5月12日です

◎児童書

1位	100かいだてのいえ	39回
2位	くろくとなぞのおばけ	31回
3位	白オバケ黒オバケのみつけて絵本	29回
4位	かいけつゾロリのきょうふのプレゼント	28回
5位	かいけつゾロリの大金もち	27回
	かいけつゾロリのめいたんていとうじょう	27回
	どんぐりむらのおまわりさん	27回
	ジャッキーのパンやさん	26回
	冒険!発見!大迷路 魔法の学校	26回
8位	かいけつゾロリたべるぜ! 大ぐいせんしゅけん	26回
	魔法の宅急便	26回
	かいけつゾロリのテレビゲームききいっぱつ	26回

5月のおはなし会
 中央図書館 2階 視聴覚室
 【おはなし玉手箱】
 ◆3日(土) 午前10時30分～
 【おはなし会】
 ◆17日(土) 午前10時30分～
 中央公民館
 【おはなしフレンズ】
 ◆10日(土) 午後2時30分～
 ◎対象は、幼児から小学校中学年程度です。時間はおよそ30分です。

5月の休館日▷5日・12日・19日・26日・29日

時の記憶

シリーズ101
 文化振興課
 ☎43-1111
 (内線1233)

近年の調査結果から
 中島遺跡
 ─新発見の堀跡─
 4月21日、石岡地方斎場が染谷に移転しました。新斎場の建設予定地を発掘調査したのは、4年前の平成22年12月から翌年4月にかけてでした。縄文時代の狩猟用の陥し穴や、古墳時代から奈良時代の集落跡が発見されたほか、写真のような堀跡が発見されました。堀は幅が3m余りで深さが1m以上もあるうえ、断面がV字形をした「葉研堀」と呼ばれるもので、戦国時代の城館の空堀に使われることが多いものでした。

戦国時代の石岡では、府中城を拠城とする大掾氏と周辺の江戸氏や小田氏との間で抗争が続いていました。大掾氏は府中城を守るために多くの出城を築き、敵の攻撃に備えていました。一方で小田氏もそれを包囲するように出城を築き対峙していま

した。また、1531年には江戸氏と小田氏が「鹿子原」で合戦したことが記録に残っています。鹿子原が現在の鹿の子だとすると、中島遺跡は谷をはさんだすぐ対岸になります。

堀跡からは年代のわかるような資料は出土していないことから、鹿子原の合戦に際してのものなのか、大掾氏と小田氏どちらの出城であったのかなど、まだわからないことばかりです。しかし、中島遺跡の地に城館が存在することはこれまで知られておらず、今回新発見されたものです。研究は緒に付いたばかり。これからの進展にご期待ください。



▲発掘された堀跡

文芸いしおか

俳句

いしおか俳句同好会

東光台 森 まさえ
 吾寿命知らぬ幸せ種を播く
 泉町 石神 秋羅
 饒舌と黙が覗きし寒牡丹
 石岡 前川 豊美
 水温むメガネの底の乱反射
 北府中 野村畝津子
 リハビリの気力なかなか日脚伸び
 旭台 綿引さかえ
 戸をくれば仏にとどく雪あかり

大谷津 海老澤
 の日
 明子虎落笛といふはずなはち泣き
 声か二月の空を風吹きわたる
 茨城 大澤 西雄
 雲ひとつ無き青空にカラス鳴くけ
 ふの一日すこやかなれと
 高浜 大嶋 全江
 フリージアの香りただよふ鉢植ゑ
 に蝶も来ずして咲き終りたり

八郷短歌会

山崎 西口はま子
 黒土を割りて花咲くクロッカス春
 を誘い黄の色光る
 片野 小野瀬もと
 今も庭に残る金柑に竹切りて冬囲い
 せし父の面輪頭つ
 月岡 菱沼む免子
 雨は春への序曲とならむ
 山崎 西口はま子
 ワイパーに払ひつつゆく音も無き
 雨は春への序曲とならむ

俚謡

石岡俚謡会

国府 大西 和子
 下駄に筒袖 昭和の子らも
 後期高齢 孫が杖
 国府 篠原美千代
 すする朝茶に 茶柱立って
 今日の始まり 気が和む
 下林 白井富喜江
 心ゆるがす 受験の朝に
 春の足踏み 雪化粧

下林 加藤 弥生
 浮世山坂 躰きながら
 越えて八十路の 今日の幸
 川 又 関 清志
 浮かぶ面影 毎夜の夢に
 友の思い出 忍ぶ宵
 柿岡 野口由紀子
 あれもこれもと 望みはしない
 せめて平和な 国であれ
 国府 島田雪つさぎ
 水戸の梅園 ウグイス鳴いて
 春の陽射しが 温かい
 石岡 東 辻が華
 春の序曲か 奏でるように
 樋に雪解け 水の音

投稿作品

市民の皆さんからの作品(俳句・短歌・俚謡・市民すいひつ)を募集します。投稿をお待ちしています。

◆送付先 〒315-8640
 石岡市石岡一丁目1番地1
 石岡市役所市長公室秘書広聴課「文芸いしおかコーナー」係まで

嘉良寿理 島田 浩翠
 待つといふときめきもあり花三分
 下林 鈴木 誠
 初摘みの草餅供え父母偲ぶ
 山崎 荒井 幸子
 挑みゆく姿美しソチ五輪の浅田選手
 手のフリーに涙す
 山崎 鈴木 君江
 水澄みて流れ出でくる山里の小川
 にコポコポ自然のメロディ

市民すいひつ

武将と鉄砲 打田 昇三
 鉄砲を本格的な戦闘に用いたのは長篠の合戦に徳川軍を救援した織田信長と言われるが、両雄が生まれる以前に、甲斐の武田信虎は火縄銃を手に入れた。これを利用すれば日本の歴史は「武田氏による天下統一」なのだが、残虐で愚かな信虎は息子の信玄に追放され武田の鉄砲は宝の持ち腐れになった。武田信玄は、伝統の騎馬軍団で勝ち進んだが途中で病に罹り「戦さは待て」と遺言して死んだ。

天正三年に信玄の死が公表され勝頼は重臣の忠告を聞かず三河への侵攻を始めた。二つの川の合流地点で信濃路から東海道への要衝に当る長篠城は既に織田方に降り奥平信昌が守っていた。許せない勝頼は、遺言を忘れ重臣の制止も聞かず出陣してきた。守る徳川の兵は少なかつたが、信長が重い腰を上げて連合軍は十万、武田騎馬軍団は一万五千、行く手を柵で止め鉄砲で撃たれれば誰でも負ける。

火縄銃は雨に弱い。信長は天候も計算したらしい。信長や家康が生まれる前に鉄砲を手に入っていた武田軍が鉄砲で滅亡す

文化協会だより

石岡大正琴愛好会
 ・大正琴演奏会
 【日時】5月24日(土)
 午前11時～午後2時
 【場所】県フラワーパーク
 ■問い合わせ
 沖田☎24・0588

文化協会盆裁部石岡支部
 ・定期勉強会
 【日時】毎月第1日曜日
 午前9時～12時
 ※都合により変更になる場合があります。
 【場所】府中地区公民館
 ■問い合わせ
 佐藤☎22・6472

いしおか俳句同好会
 ・定例会
 【日時】毎月第3日曜日
 午後1時～
 ※都合により変更になる場合があります。
 【場所】府中地区公民館
 ■問い合わせ
 小池☎22・6239



栄養成分（1人分）
エネルギー 203kcal（塩分 0.8g）

レモンの酸味で豚肉のうまみとキャベツの甘みが引き立ちます。

- 材料（4人分）**
- キャベツ 150g ・ 豚ロース（しゃぶししゃぶ用） 250g
 - 昆布（10×15cm） 1枚 ・ 塩少々
 - ・ こしょう少々 ・ レモンしょうがドレッシング 大きじ2杯
 - ◎レモンしょうがドレッシング（作りやすい分量）
 - レモン汁 大きじ2杯 ・ しょうが汁 大きじ1杯 ・ 赤唐辛子適量 ・ 酢 大きじ2杯 ・ 薄口しょうゆ 大きじ1杯 ・ 砂糖 小さじ1杯 ・ 塩 小さじ½杯 ・ こしょう少々 ・ サラダ油 ⅓カップ
- 作り方**
- 1 キャベツは塩少々を入れた熱湯でさつとゆで、湯を切る。
 - 2 豚肉は広げて2枚1組にし、幅の広い側と狭い側を合わせ、少しずつ重ねて並べる。塩・こしょうを少々ふる。
 - 3 1のキャベツを2の大きさに合わせて切り、肉の上に1枚ずつのせてくるくる巻く。
 - 4 蒸し器に昆布を敷き、3の巻き終わりを下にして並べ酒少々をふる。蒸気が上がった鍋にセットし、ふたをして中火で7〜8分蒸す。
 - 5 器に並べ、ドレッシングを回しかける。
 - ◎レモンしょうがドレッシングの作り方
- サラダ油以外の材料をよく混ぜ合わせる。サラダ油を少しずつ加えて混ぜる。（冷蔵庫で1週間の保存ができます）

子どもの安全を守るために



黄色い帽子・ランドセルカバー・防犯ブザーが寄贈

子どもの安全を守るために、市内小学校の新生児に寄贈がありました。

3月10日、ひたち野農業協同組合（金井一夫組合長）から、13日にはやさと農業協同組合（川井貞夫組合長）から黄色い帽子が寄贈されました。24日には石岡地区交通安全協会（吉川勇会長）からランドセルカバー、4月2日には（株）常陽銀行から防犯ブザーの寄贈を受けました。

これらは子どもたちの安全を願って毎年寄贈されているものです。



〈表紙の写真〉

南小学校前の朝の風景。新生児は入学式を終え、初めての登校に元気な笑顔を見せてくれました。これから始まる学校生活に対して期待に胸をふくらませているようです。

このように登下校時には黄色い帽子やランドセルカバー、防犯ブザーが児童の安全を守ってくれます。



▲川井組合長（左）から帽子を受け取る教育長。



▲金井組合長（右）から帽子を受け取る東小の四宮校長。



▲高輪石岡支店長（右）から防犯ブザーを受け取る市長。



▲吉川会長（左）からランドセルカバーを受け取る教育長。